

<「まちだ健康づくり推進プラン24-31」の2024年度指標進捗一覧>

資料 1

(汎用)達成度 「○」… 2024年度末実績が中間目標※ を達成しているもの
「－」… 2027年度に実施する保健医療意識調査で実績を判断するため、今回は達成度を確認できないもの
「空欄」… 2024年度末実績が中間目標※ に到達していないもの
※2027年度までに目指す数値

基本目標1 誰もがすやかな暮らしができるまちをつくる

目標1－1 妊娠・出産・子育てを支えるまち

施策(1) 子育てをする方への妊娠期から継続した支援

指標		達成度	データ把握方法	初期値	中間目標	最終目標	2024年度末実績	総括
1	出産した方のうち、妊娠中に面接を受けていた割合	○	事業実績	84%	85%	85%	97%	妊婦面接を受けていない妊婦へ、手紙や電話で勧奨を積極的に行うことで、目標値を達成しました。
2	産後ケア利用申請数	○	事業実績	707件	899件	1090件	1,201件	妊婦面接で周知を徹底するとともに、提携医療機関でのポスター掲示により、利用申請者が増加しました。また、産後ケア受け入れ可能施設を5施設、訪問員を3人増し、より多くの人が利用できるよう受入れ体制を強化しました。
3	未就学児を持つ母親が、妊娠中に喫煙していた割合		健やか親子21問診票	2%	1%	1%	1.4%	2023年度の1.6%から1.4%へと減少しました。引き続き、面接等において適切な情報提供を行っていきます。
4	未就学児を持つ母親が、妊娠中に飲酒していた割合	○	健やか親子21問診票	0.8%	0.8%	0.8%	0.5%	2023年度の0.4%よりわずかに増加となりましたが、目標値の半分程度の数値を維持しています。引き続き、面接等において適切な情報提供を行っていきます。
5	育てにくさを感じたときに相談先を知っているなど、何らかの解決方法を知っている親の割合		健やか親子21問診票	83.8%	85%	85%	83.5%	集団健診や赤ちゃん訪問など、様々な機会を通し、切れ目ない支援を推進して行きます。
6	ゆったりとした気分でこどもと過ごせる時間がある保護者の割合	○	健やか親子21問診票	80.5%	82%	82%	82.7%	2023年度の80.4%から2%ほど増加し、目標値を達成しました。
7	この地域で子育てしたいと思う親の割合	○	健やか親子21問診票	96%	96%	96%	96.5%	2023年度の96.8%とほぼ同水準の96.5%となり、目標値達成を維持しています。
8	こんにちは赤ちゃん訪問 訪問率(対出生通知票)	○	出生通知票提出数及び訪問数	91.3%	91.3%	91.3%	93.4%	伴走型相談支援と経済的支援(出産・子育て応援交付金事業)を一体的に実施することで目標値を達成しました。

施策(2) 乳幼児の健康の保持及び増進

指標		達成度	データ把握方法	初期値	中間目標	最終目標	2024年度末実績	総括
9	乳幼児健診受診率	○	乳幼児健診	94.2%	94.2%	94.2%	96.3%	南地域で健診会場を1会場追加したことなどから、受診率は2023年度の95.2%から1%ほど増加し、目標値を達成しました。
10	かかりつけ医師をもっている子どもの割合	○	健やか親子21問診票	90.3%	90.3%	90.3%	90.9%	2023年度の90.9%とほぼ同水準となり、目標値達成維持しています。
11	3歳児で4本以上のむし歯(う蝕)がある子どもの割合		3歳児健康診査	2%	1%	0%	1.16%	3歳児でむし歯の無い者の割合は2023年度の95.4%から2024年度は95.7%と増加しているものの、4本以上のむし歯を持つ者は30人いました。

目標1ー2 からだの健康を支えるまち								
施策(1) 健康づくり意識の向上								
指標		達成度	データ把握方法	初期値	中間目標	最終目標	2024年度末実績	総括
12	1年間に1回以上健康診査を受けたことがある人の割合	－	保健医療意識調査	78.1%	↑	80%	－	健康診査の案内を広報まちだ、みんなの健康だより、メール・ライン配信、町内会・自治会掲示板等で発信しました。
13	自分の健康状態を良いと感じる人の割合	－	保健医療意識調査	80.7%	83%	85%	－	広報まちだ、みんなの健康だより、メール・ライン配信等により、健康をキーワードにしたニュースや季節に沿ったトピックなどの情報を発信しました。
14	「みんなの健康だより」の発行回数	○	事業実績	年3回	年3回	年3回	年3回	みんなの健康だよりについて、当初の予定どおり、年3回発行することができました。
施策(2) 歯と口の健康づくり								
指標		達成度	データ把握方法	初期値	中間目標	最終目標	2024年度末実績	総括
再掲	3歳児で4本以上のむし歯(う蝕)がある子どもの割合		3歳児健康診査	2%	1%	0%	1.16%	3歳児でむし歯の無い者の割合は2023年度の95.4%から2024年度は95.7%と増加しているものの、4本以上のむし歯を持つ者は30人いました。
15	40歳以上で歯周炎にかかっている人の割合		歯科口腔健康診査及び高齢者歯科口腔機能健診	43.4%	40%	35%	45.50%	40歳から70歳までの受診者635人中290人(45.6%)71歳以上の受診者477人中216人(45.2%)に歯周炎が診られました。
16	60歳代でなんでも噛んで食べることができる人の割合	－	保健医療意識調査	77%	80%	85%	－	咀嚼良好な状態を維持するため、かかりつけ歯科医での定期健診の重要性を周知しました。
施策(3) たばこ、薬物による健康被害防止意識の向上								
指標		達成度	データ把握方法	初期値	中間目標	最終目標	2024年度末実績	総括
17	喫煙率	－	保健医療意識調査	13.8%	12.9%	12%	－	町田市医師会と連携し、禁煙外来クリニックの周知を行ったほか、市内の各学校等を通じて、受動喫煙防止対策に関するチラシを配布し、周知を行いました。

施策(4) がん、糖尿病などの非感染性疾患対策								
指標		達成度	データ把握方法	初期値	中間目標	最終目標	2024年度末実績	総括
18	大腸がん検診受診率	－	保健医療意識調査	16.6%	↑	60%	－	広報まちだ、みんなの健康だより等でがん検診の受診勧奨を行った。また、町田市医師会と連携して作成したポスターを市内医療機関に配布し、受診勧奨しました。
19	子宮頸がん検診受診率	－	保健医療意識調査	28.9%	↑	60%	－	町田市公式YouTubeで「おしえて子宮頸がん予防のコト」を配信するとともに、ホームページや勧奨はがきに本動画の二次元コードを掲載し、周知しました。このほか、20祭まちだでリーフレットを配布し、受診勧奨しました。
20	乳がん検診受診率	－	保健医療意識調査	34.6%	↑	60%	－	ピンクリボン月間に懸垂幕、ライトアップ、デジタルサイネージ、町内会・自治会の掲示板等で受診勧奨しました。また、ピンクリボン運動の啓発グッズを作成し、配布時にプレスト・アウェアネスの周知を実施しました。
施策(5) 感染症対策								
指標		達成度	データ把握方法	初期値	中間目標	最終目標	2024年度末実績	総括
21	感染症に関する普及啓発回数	○	事業実績	10回	20回	20回	24回	デジタルサイネージへの掲示や、関係機関の会議に参加して講話を実施する等、様々な方法で感染症に関する普及啓発を行いました。
22	人口10万対結核罹患率		事業実績	7.9	5.5	5.5	5.6	早期発見・早期治療につながるよう、リーフレットの作成や配布等、市民・関係機関への普及啓発を行いました。
23	MR1期の予防接種率	○	事業実績	99%	99%	99%	99%	継続した接種勧奨により目標値を達成しました。

目標1ー3 食で健康を支えるまち

施策(1) 望ましい栄養・食生活の推進

指標		達成度	データ把握方法	初期値	中間目標	最終目標	2024年度末実績	総括
24	朝食を毎日食べる人の割合	－	保健医療意識調査	78%	80%	85%	－	SNSやデジタルサイネージ、イベント等を通じて広く市民への普及啓発を行いました。
25	1日の野菜の摂取量	－	保健医療意識調査	233g	300g	350g	－	SNSやデジタルサイネージ、イベント等を通じて広く市民への普及啓発を行いました。
26	朝食に野菜を食べる人の割合	－	保健医療意識調査	61.4%	65%	70%	－	SNSやデジタルサイネージ、イベント等を通じて広く市民への普及啓発を行いました。

施策(2) 食を通じて地域とつながるための支援

指標		達成度	データ把握方法	初期値	中間目標	最終目標	2024年度末実績	総括
27	「共食(誰かと一緒に食事をする事)」をする人の割合	－	保健医療意識調査	65.3%	70%	75%	－	町田市食育ボランティアが地域での調理実習を通じて、普及啓発を行いました。

施策(3) 食に関する環境の整備

指標		達成度	データ把握方法	初期値	中間目標	最終目標	2024年度末実績	総括
28	食育に関心がある人の割合	－	保健医療意識調査	77%	80%	85%	－	SNSやデジタルサイネージ、イベント等を通じて広く市民への普及啓発を行いました。

目標1ー4 かけがえのないいのちを大切にすまち								
施策(1) 総合的な自殺対策の更なる推進・強化								
指標		達成度	データ把握方法	初期値	中間目標	最終目標	2024年度末実績	総括
29	自殺死亡率(人口10万人あたり)		警察庁「自殺統計」より厚生労働省自殺対策推進室作成「地域における自殺の基礎資料(自殺日・住居地)」	17.2	12.2	12.2	14.6 ※2024年末時点	自殺防止に関する事業を以下のとおり、幅広く展開しました。2024年の自殺死亡率は、初期値から減少しました。 ・自殺対策普及啓発キャンペーンの実施 ・ゲートキーパー養成講座の開催 ・SNS自殺防止相談事業の実施 ・悩みの相談先一覧の作成 ・総合相談会の開催
30	自殺は自分自身に関わる問題だと思う人の割合	－	保健医療意識調査	24.6%	↑	42.1%	－	みんなの健康だよりや市ホームページで、どんな人でも、悩みを抱えたり、こころの病気にかかる可能性がある等の記事を掲載し、自殺は、自分自身に関わる問題であることを周知しました。
31	身近に相談者がいる人の割合	－	保健医療意識調査	71.1%	↑	81.9%	－	ゲートキーパー養成講座を8回開催したことに加え、オンデマンド研修の動画を通年で配信し、広くゲートキーパーの普及啓発を行いました。
32	自分が住んでいる地域の人々が日頃から互いに気遣ったり声をかけあっていると思う割合	－	保健医療意識調査	45%	↑	67.2%	－	ゲートキーパー養成講座やみんなの健康だよりで、悩みがある方へ、気づき・声かけ・傾聴することの重要性を周知しました。
施策(2) こころの健康づくりの推進								
指標		達成度	データ把握方法	初期値	中間目標	最終目標	2024年度末実績	総括
33	こころの相談をする時の相談先を知っている人の割合(保健所と回答した人)	－	保健医療意識調査	23.3%	↑	28%	－	こころの相談窓口に関する普及啓発を実施しました。
34	こころの健康づくりに関する普及啓発回数	○	事業実績	年4回	年5回	年5回	年6回	2024年度は以下を実施しました。今後も継続して取り組んでいきます。 みんなの健康だよりへの記事掲載、こころのサポーター養成研修(市民24名受講)、こころの相談窓口の周知(リーフレット配布、デジタルサイネージの活用(東日本タクシー、マルイ電光掲示板)、にも包括に関する講演会開催)

基本目標2 どんなときも安全・安心な生活ができるまちをつくる

目標2-1 安心できる地域医療があるまち

施策(1) 適切な医療を受けられる環境整備

指標		達成度	データ把握方法	初期値	中間目標	最終目標	2024年度末実績	総括
35	#7119(救急相談センター)を知っている人の割合	-	保健医療意識調査	46.4%	48%	50%	-	「みんなの医療」を作成、市公共施設に配布し、救急時の相談先について周知しました。

施策(2) 適切な受診に関する普及啓発

指標		達成度	データ把握方法	初期値	中間目標	最終目標	2024年度末実績	総括
36	急病の時にかかる医療機関の情報がわからない人の割合	-	保健医療意識調査	18.8%	17%	15%	-	「みんなの医療」を作成、市公共施設に配布し、急病の時にかかる医療機関の情報収集先について周知しました。
37	医療安全支援センターホームページの閲覧数		事業実績	3608/年間	4000/年間	4500/年間	3388/年間	相談窓口寄せられた相談の状況を踏まえ、「医療安全相談窓口によく寄せられる相談」を更新し、情報発信しました。

目標2-2 新興感染症や大規模災害に対応できるまち

施策(1) 新興感染症対策

指標		達成度	データ把握方法	初期値	中間目標	最終目標	2024年度末実績	総括
38	感染防止対策地域連携会議への参加回数		事業実績	7回	10回	10回	8回	市内2病院で開催される会議に参加し、有事の際に連携がとれるよう、平時から顔の見える関係性を構築しました。
39	健康危機管理委員会の開催回数	○	事業実績	年0回	年1回	年1回	年1回	健康危機管理委員会を開催し、市の健康危機管理体制について検討しました。

施策(2) 大規模災害時における医療提供体制の充実

指標		達成度	データ把握方法	初期値	中間目標	最終目標	2024年度末実績	総括
40	災害時の医療救護体制について知っている人の割合	-	保健医療意識調査	25.7%	27%	30%	-	市の医療救護活動体制についてより広く市民に周知を図るため、検討を進めました。
41	災害医療関係者連絡会の開催回数	○	事業実績	年1回	年1回	年1回	年1回	災害時の医療救護に関わる関係機関と、体制整備の充実に向けて検討しました。
42	医療救護活動訓練回数	○	事業実績	年2回	年2回	年2回	年2回	発災時に関係機関と適切に連携できるよう、医療救護活動訓練を実施しました。

目標2ー3 安全で衛生的な生活環境が整っているまち								
施策(1) 食品衛生の確保								
指標		達成度	データ把握方法	初期値	中間目標	最終目標	2024年度末実績	総括
43	「町田市食品衛生監視指導計画」に基づく立入検査実施率	○	事業実績	100%	100%	100%	100%	1,500件の計画に対し2,225件の立入検査を実施しました。HACCPに沿った自主的な衛生管理の取組支援を中心に事業者の規模や業種に応じた指導を行いました。
施策(2) 環境衛生の確保								
指標		達成度	データ把握方法	初期値	中間目標	最終目標	2024年度末実績	総括
44	公衆浴場等に対する立入検査実施率	○	事業実績	100%	100%	100%	100%	全36施設に対し立入検査を実施し、衛生管理について指導・助言しました。水質検査の義務付けがある施設については、行政による検査を実施し、基準に適合していることを確認しました。
施策(3) 動物との共生の推進								
指標		達成度	データ把握方法	初期値	中間目標	最終目標	2024年度末実績	総括
45	動物の愛護と適正飼養にかかる啓発の実施回数		事業実績	年間9回	年間10回	年間10回	9回	講習会、広報誌及び図書館での特集等様々な媒体を通じて、幅広い年代の方々に向け、動物愛護及び適正飼養に関する啓発を行いました。
46	「飼い主のいない猫との共生モデル地区制度」における新規指定団体数		事業実績	－	5団体	10団体	3団体	市内ボランティアによる啓発と併せて、広報誌に特集を掲載したこともあり、新規団体の指定につながりました。指定後も各団体へ支援を行い、各地域での活動を支えました。